

特開平5-157997

(43) 公開日 平成5年(1993)6月25日

(51) Int.Cl.³

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 0 2 C 5/00

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 2 頁)

(21) 出願番号

特願平3-360851

(22) 出願日

平成3年(1991)12月2日

(71) 出願人 592012085

水谷 千尋

静岡県静岡市南370-12

(72) 発明者 小野 裕子

静岡県静岡市太田町31-1

(54) 【発明の名称】 磁石付き眼鏡

(57) 【要約】

【目的】 フレームにとりつけられた磁石の磁気により血行を促進する事により眼の疲れをいくらかでも軽度にする事が目的である。

【構成】 フレームと血管の接する部分に磁石をとりつける眼鏡。

【特許請求の範囲】

【請求項】 フレームと、このフレームに取り付けられた磁石を特徴とする眼鏡。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は磁石をうめこんだ眼鏡に関するものである

【0002】

【従来の技術】 従来においては、なかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 従来においては解決すべき問題はなかったが、長時間において眼鏡を使用した場合、眼がいたくなるというような問題があった。

【0004】

【課題を解決するための手段】 上記問題を解決するために、本発明においてはフレームと、このフレームに取り付けられた磁石を備えたものである。

【0005】

【作用】 上記のように構成された眼鏡は、眼鏡使用時に於いて磁石が人間の体内血管と当接するため、磁力により血流を促すものである。

【0006】

【実施例】 眼鏡を使用する際、体内血管と眼鏡のフレームが当接するフレーム部分に磁石をとりつける。

【0007】

【発明の効果】 フレームと、このフレームに取り付けられた磁石を有し、フレームに埋め込まれた磁石の磁気により血行を促進する事ができる